

EPSON 液晶プロジェクションテレビ専用 CD-R/RW ドライブ取扱説明書

ELS-CDRW1

このたびはEPSON 液晶プロジェクションテレビオプション CD-R/RW ドライブをお買い上げいただき、ありがとうございます。本製品は液晶プロジェクションテレビ専用ですので、他の製品にはお使いいただけません。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。CD-R/RW ドライブの詳しい使い方は、液晶プロジェクションテレビの取扱説明書 ③操作編をご覧ください。

安全上の注意

取扱説明書および製品には、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、絵表示が使われています。その表示と意味は次のとおりです。内容をよくご理解いただいたうえで本文をお読みください。

警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

警告

●煙が出たり、変なおいや音がするなど異常がある場合は、すぐに使用を中止してください。
電源を切ってコンセントからプラグを抜いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。

●本製品の分解・改造・修理などは絶対にしないでください。
火災や感電、やけどの原因になります。

●電源は、交流 100V 以外では使用しないでください。
交流 100V 以外の電源を使うと、感電・火災の原因になります。

●ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因になります。

●通風口など開口部から内部に金属類や燃えやすいものを差し込んだり、落としたりしないでください。
感電・火災の原因になります。

●異物や水などの液体が入った場合は、そのまま使用しないでください。
感電・火災の原因となります。
すぐに電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてください。

●破損した電源コードを使用しないでください。
感電・火災の原因になります。
電源コードを取り扱う際は、次の点を守ってください。
・電源コードを加工しない。
・電源コードの上に重いものを載せない。
・無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない。
・熱器具の近くに配線しない。

●電源コードのたこ足配線はしないでください。
発熱し火災の原因になります。

●電源プラグの取り扱いには注意してください。
取り扱いを誤ると火災の原因になります。
電源プラグを取り扱う際は、次の点を守ってください。
・プラグはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない。
・電源プラグは、刃の根元まで確実に差し込む。

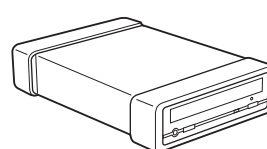
●電源コード・AC アダプタは、同梱品をご使用ください。
同梱品以外を使用すると、火災・感電の原因になります。

●雷が鳴りだしたら、電源プラグをさわらないでください。
感電の原因になります。

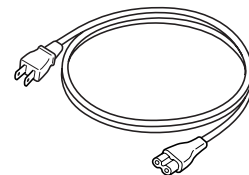
注意

- 不安定な場所に置かないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがをする危険があります。
- 各種コード(ケーブル)は取扱説明書で指示されている以外の配線をしないでください。
配線を誤ると、故障や火災の危険があります。
- 本製品は精密部品です。次の点に注意してください。
 - ・落としたり、衝撃を与えたりしない。
 - ・本製品を水などで濡らさない。
 - ・重いものを載せない。
- 本製品は次のような場所で保管・使用しないでください。
製品内部の部品に悪影響を与え、故障・火災の原因になることがあります。
 - ・振動や衝撃の加わる場所
 - ・窓を閉めきった自動車の中や、直射日光が当たる場所
 - ・湿気やほこりが多い場所
 - ・エアコン・ヒーターの吹き出し口など、異常に温度が高くなる場所
 - ・温度差の激しい場所
- 本製品を移動させる場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。
- 長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 本製品を使用中にデータなどが消失した場合でも、データなどの保証は一切いたしかねます。

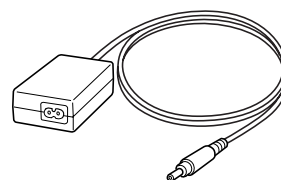
同梱品の確認



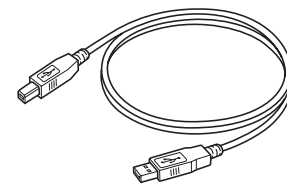
CD-R/RW ドライブ



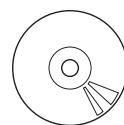
AC 電源コード



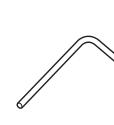
AC アダプタ



USB ケーブル



CD-R メディア
(1枚)



イジェクトピン
(取り出し用)

保証書

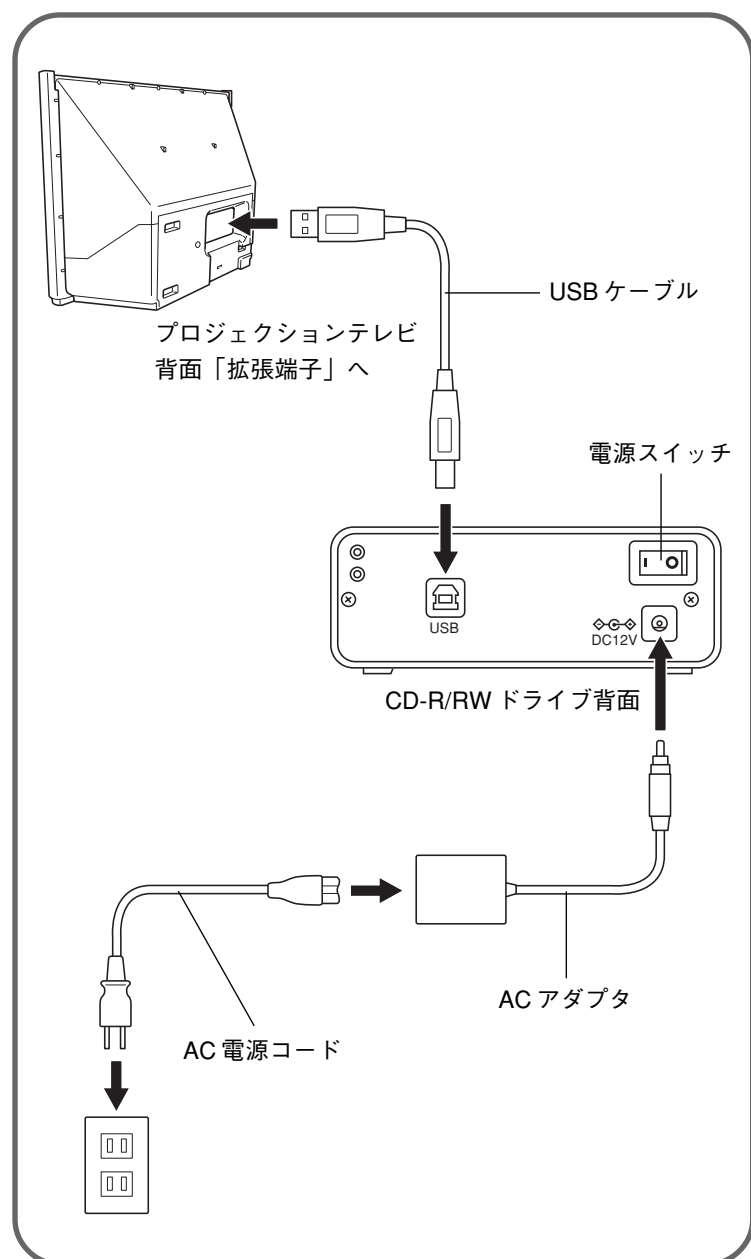
保証書

注意

同梱のメディア以外は、本製品の同梱品をお使いください。同梱品以外をご使用の場合、本体または同梱品が破損しても、保証はいたしかねます。

接続方法

液晶プロジェクションテレビと本製品の接続方法は、次のとおりです。



- ・接続時は、各ケーブルの接続を間違えないように注意してください。
- ・背面のオーディオ端子は使えません。
- ・本製品でDVDまたは音楽CDは使えません。

仕様

電源	: AC100V (50 ~ 60Hz)
消費電力	: 最大 30W
周囲温度	: 5 ~ 40℃
相対湿度	: 20 ~ 80% (非結露)
外形寸法	: 169mm(幅)×58mm(高さ)×247.5mm(奥行き)
質量	: 2.0Kg
接続端子	: USB1.1 対応
対応メディア	: CD-R、CD-RW
推奨メディア	: 太陽誘電、リコー、三菱化学、日立マクセル (2004年5月現在)

※推奨メディア以外を使用した場合には、正常に書き込みができないことがあります。

※推奨メディアをご使用いただいた場合でも、メディア品質のばらつきにより、書き込みができないことがあります。

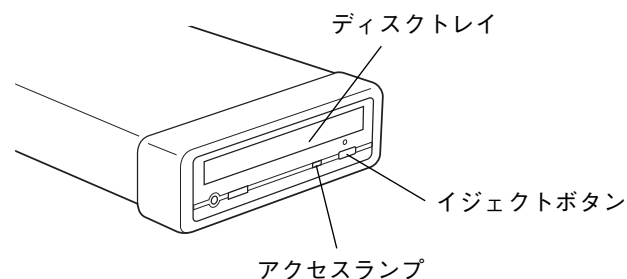
メディアを変えてみてください。

サポートの案内について

ご不明な点がございましたら、「LIVING STATION サポートのご案内」をご覧ください。

メディアのセットと取り出し

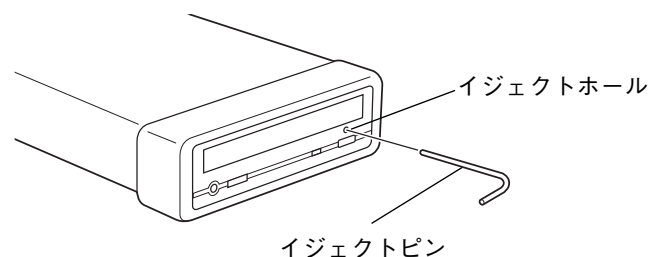
メディアは次の方法で、セットと取り出しをします。アクセスランプが点灯または点滅しているときは、イジェクトボタンを押さないでください。



- ①イジェクトボタンを押して、ディスクトレイを開きます。
- ②印刷面を上にしてメディアをディスクトレイのくぼみの上にのせます。(取り出すときは、ディスクトレイからメディアを取り出します)。
- ③イジェクトボタンを押して、ディスクトレイを閉じます。

ディスクトレイが出なくなったとき

CD-R/RWドライブの電源を切ってしまうたり、故障したりしてディスクトレイが出ない場合があります。ディスクトレイの中にあるメディアは、次の方法で取り出します。



イジェクトホールにイジェクトピンを差し込むと、ディスクトレイが少し飛び出します。そのまま手でまっすぐディスクトレイを引き出し、メディアを取り出します。

使用上の注意

- 開いているディスクトレイの上に物を置かないでください。また、上から強く押さないでください。
- 使用しないときは電源を切ってください。
- 本体についた汚れなどを落とす場合は、次の点に注意してください。
 - ・汚れは柔らかい布で乾拭きしてください。
 - ・洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めて使用してください。
 - ・ベンジン、シンナーなどの溶剤を含んでいるものは使用しないでください。

メディアについてのご注意

次のような取り扱いをすると、メディアに登録されたデータが破損するおそれがあります。

- 直射日光が当たる場所、高温・多湿となる場所に置かないでください。
- メディアの上に物を載せないでください。
- メディアにキズを付けないでください。
- 使用後はドライブの中に入れてそのままにしたり、裸のまま放置したりしないでください。専用のケースに入れて保管してください。
- メディアを拭くときは内側から、外側に向かって拭いてください。レコードのように回転させて拭かないでください。
- 信号面(文字などが印刷されていない面)には触れないでください。
- レコードやレンズ用のクリーナーなどは使わないでください。クリーニングするときは、CD専用クリーナーを使ってください。
- 信号面(文字などが印刷されていない面)に文字などを書き込まないでください。
- 温度差の激しい場所に置かないでください。結露する場合があります。
- メディアにシールを貼らないでください。